

藤沢9ロータリークラブ共催
フォトコンテスト（案）
医療従事者にエールを！

目標：藤沢の医療従事者の応援
ロータリーの公共イメージ向上

コロナ禍の中、数多くの医療従事者が自らを感染の危険にさらしながら、人々の命を守ってくれています。彼らによって守られている命の輝きや、命あればこそ体験できる心が震えるような瞬間を切り取った写真を広く市民に募集、作品を地区ホームページから公開し(全部にするかは要検討。ネットなら全部を掲載することも可能)、待合室などに貼れるポスター(受賞作を大きく、ロータリーのロゴ入り)や、フォトブック(金賞を表紙に、ロータリーのロゴ入れる。こちらは掲載する写真の枚数に制限が必要。フォトブックは待合室で読んでもらえるかと思いましたが、コロナのため本の回し読みはダメ?)を作成して、市内の病院に寄贈、医療従事者へ感謝を伝える。応募を増やすべく、1件につき X 円を、たとえばコロナ患者を受け入れている病院に寄付する。(寄付先も要検討)

写真の募集は、地区の HP に掲載(いやでも HP を見る)。

タウンニュースやラジオ湘南などで PR

(番組1つをスポンサーして学友による演奏などを届けながらコンテスト PR も可能か)

地区 HP に応募用のページを作成。住所、氏名などの情報と応募作品(デジタルに限る)を提出できるようにする。

テーマは2つ

1. 命輝く瞬間(とき)
2. 心震える瞬間(とき)

***医療従事者の写真を撮るコンテストではありません。決して病院にカメラを持ち込まないでくださいと明記** (この案をクラブ会員に見せたら、医療従事者の写真を撮るとわかれたため)

作品には簡単なコメントをつけてもらう。(提出フォームの必須フィールドとする)

作品は各クラブ会員が投票(全員が参加できる)

会員の中に写真家がいれば、上位30枚の中から金賞、銀賞、銅賞、佳作(いくつにするかは要検討)を選んでもらう。いなければ会員投票の結果に従う。

入賞者には賞金

金・銀・銅、それぞれ1万円、5000円、3000円、佳作は1000円。ロータリーのマーク入りのクオカードを作成する

メリット：**まったく密を発生させることなく、ほぼネット上で実施できる。**

検討事項

*応募規定

*寄付先（特定の病院？市？）

*採用する写真の数（ネット掲載分、フォトブック枚数）

*予算（応募一件につきいくら寄付するか？ 各クラブの分担は？

写真応募サイト作成費はいくらぐらいか？）

応募規定（案） <他のコンテストからのパクリです！>

コロナ禍の中、医療に従事する方々の献身的な努力のおかげで、我々の命は守られてきました。このフォトコンテストは、命が輝く瞬間や、命あればこそ体験できる心震える瞬間の写真を募集し、医療従事者に届け、映像でエールを送ることにあります。

1. テーマ「命輝く瞬間（とき）」「心震える瞬間（とき）」に添う作品に限ります。
2. 作品は未発表および発表の予定がないものに限ります。
3. 応募方法は当ホームページの応募フォーム以外での受付は行いません。
4. 応募点数は一回につき一点のみですが、お一人様、**X**回まで応募できます。
5. ファイル形式は、JPEG もしくは PNG でご応募ください。ファイルサイズの容量は一点につき 5MB までとさせていただきます **要検討 形式・サイズ上限**
6. 応募作品の著作権は、応募者に帰属します。
7. 使用权は主催者が有し、入賞作品は本コンテストの広報活動として、新聞、雑誌、ポスター、ホームページ、SNS などで使用することがあります。
8. 被写体の肖像権侵害などの責任は負いかねます。応募に際しては、必ず被写体本人もしくは保護者の承諾および上記事項への使用許可を得てください。応募者と被写体およびその関係者の間で何らかの紛争が発生した場合も、主催者は一切の責任を負いかねます。
9. 応募作品が以下に相当すると主催者が判断した場合には、主催者は何ら通知などを行わずに、審査の対象外とすることができるものとします。
 - ・応募規約等に反するもの。
 - ・公序良俗に反し、または反する恐れのあるもの。
 - ・第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害し、または侵害する恐れのあるもの。
 - ・法令等に違反し、または犯罪行為に結びつくもの。また、その恐れのあるもの。
 - ・当コンテストの趣旨に合わない主催者が判断したもの。
10. 入賞決定後に違反が判明した場合は、入賞を取り消しさせていただく場合があります。